

SMART Conference Ph9.5

2025/5/13 ver.

2025年5月13日（火） 20時頃リリース

■主な追加機能・改修ポイント

<プログラム一覧・詳細ページ>

- ・「演題説明」項目を創設 各演題について、説明文などが表示可能に
演題説明は、各抄録（PDF）の一部に表示が可能に
- ・「セッション説明」を創設 各セッションについて、説明文などが表示可能に
- ・「座長」の表記を修正可能にしました

<QRコード>

- ・QRコードをネームカードとして利用する学会のために、氏名・所属先の文字大きさを改善
- ・主催者画面で、各参加者のQRコード表示が可能に（QRコードPDFをダウンロードが可能に）

セッションや演題ごと、詳しい説明を記載することができるようになりました

セッション説明を入力可能とする。

- ・セッション.CSV のE列に「セッション説明」欄を設ける。
(セッションタイトルと同じく、ユーザーページでの入力フィールドはない)

セッションタイトルの下に、

- ・説明文章を表示
- ・HTMLタグ（リンクタグ、文字色タグ）が可能
- ・改行可能

シンポジウム

テストシンポジウム

ブックマーク 詳細

【概要】

本シンポジウムでは、最新の技術革新がもたらす社会的変化について議論します。人工知能、ビッグデータ、IoTなどの先端技術の現状と未来展望を共有し、産学官連携による課題解決の方向性を模索します。多様な専門家が一堂に会し、未来志向の議論を展開します。

【キーノートスピーカー】

〇〇大学教授 山田太郎氏
株式会社〇〇代表取締役 佐藤花子氏

日時 2025年10月01日(水) 09:00 - 10:00

会場 第一会場(富山国際会議場 3Fホール)

座長 テスト 三郎(テスト株式会社)

S1 テスト 演題

ブックマーク

シンポジウム演題説明演題説明

発表者 テスト 二郎(東京デモ大学)

演題名の下に、

- ・演題説明を表示
- ・HTMLタグ（リンクタグ、文字色タグ）が可能
- ・改行可能

※投稿Bにも反映可能（詳細説明p4）

インプットイメージ

「セッション説明」「演題説明」は、CSVでの入力となります。



セッション.CSV

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	セッション番号	セッションカテゴリ番号	セッション名	セッションタイトル	セッション説明	種別	開始時間	終了時間	会場番号	発表データ	発表データ
2	1	2	Plenary Lecture1			1	2022/7/12 9:52	#####	1	1	####
3											

演題セッション.CSV

A	B	C	D	E	F	G
演題登録番号	演題名	発表者名	セッション	セッション	演題番号	演題説明
2	テスト演題	テスト 二郎	2	1	S1	シンポジウム演題説明演題説明
3	テスト演題 2 20250228	テスト 二郎	3	1	O1	一般演題演題説明演題説明
4	演題テストタイトル	日本 太郎	4	1	P1	ポスター演題説明演題説明

演題説明を投稿Bへ表示できます。

- ・ CSVで「演題説明」に入力した文字は、各投稿B（PDF）に表示可能です。
（PDFに表示する場合は、HTMLタグは使わないでください）
- ・ 基本設定＞投稿B項目から、**投稿BのPDFのカスタマイズ設定**で、変数入力をします
- ・ 「演題説明」の他、ダウンロード日時・演題番号や、固定の文字（会議名・会場名・開催日時、コピーライト等）の表示も可能です。

投稿BのPDFのカスタマイズ設定

投稿BのPDFにテキストを追記したり、ダウンロード日時などの変数を表示できます。
※特設サイトから閲覧するPDFにのみカスタマイズが適用されます。

変数一覧

変数名	説明
%download_datetime%	ダウンロード日時
%subject_no%	演題番号
%subject_description%	演題説明

左上に表示するテキスト

任意

右上に表示するテキスト

任意

%subject_no%

左下に表示するテキスト

任意

©日本テスト学会

右下に表示するテキスト

任意

Download by SMART Conference : %download_datetime%

シンポジウム

テストシンポジウム

【概要】

本シンポジウムでは、最新の技術革新がもたらす社会的変化について議論します。人工知能、ビッグデータ、IoTなどの先端技術の現状と未来展望を共有し、産学官連携による課題解決の方向性を模索します。多様な専門家が一堂に会し、未来志向の議論を展開します。

【キーノートスピーカー】

〇〇大学教授 山田太郎氏
株式会社〇〇代表取締役 佐藤花子氏

ブックマーク

詳細

日時 2025年10月01日(水) 09:00 - 10:00

会場 第一会場(富山国際会議場 3Fホール)

座長 テスト 三郎(テスト株式会社)

S1 テスト演題

シンポジウム演題説明演題説明

ブックマーク

発表者 テスト 二郎(東京デモ大学)

TOP

セッション説明

シンポジウム

テストシンポジウム

【概要】

本シンポジウムでは、最新の技術革新がもたらす社会的変化について議論します。人工知能、ビッグデータ、IoTなどの先端技術の現状と未来展望を共有し、産学官連携による課題解決の方向性を模索します。多様な専門家が一堂に会し、未来志向の議論を展開します。

【キーノートスピーカー】

〇〇大学教授 山田太郎氏
株式会社〇〇代表取締役 佐藤花子氏

日時 2025年10月01日(水) 09:00 - 10:00

会場 第一会場 [富山国際会議場 3Fホール]

座長 テスト 三郎(テスト株式会社)

S1 テスト演題

シンポジウム演題説明演題説明

テスト 二郎¹

¹東京デモ大学

ブックマーク

抄録を閲覧

TOP

コメントを入力(1000文字以内)

座長担当セッション画面

ユーザー画面（座長） についても追加

選択中
SMARTconference学会 テスト

変更 >

参加登録

ブックマーク

座長担当セッション

メール履歴

アカウント

アカウント設定

特定商取引法

詳細

セッション詳細

シンポジウム

テストシンポジウム

【概要】

本シンポジウムでは、最新の技術革新がもたらす社会的変化について議論します。人工知能、ビッグデータ、IoTなどの先端技術の現状と未来展望を共有し、産学官連携による課題解決の方向性を模索します。多様な専門家が一堂に会し、未来志向の議論を展開します。

【キーノートスピーカー】

〇〇大学教授 山田太郎氏

株式会社〇〇代表取締役 佐藤花子氏

日時 2025年10月01日(水) 09:00 - 10:00

会場 第一会場 [富山国際会議場 3Fホール]

座長 テスト 三郎(テスト株式会社)

S1 テスト演題

シンポジウム演題説明演題説明

テスト 二郎¹

¹東京デモ大学

抄録を閲覧

演題詳細を確認する

セッション説明

演題説明

セッション詳細

シンポジウム

テストシンポジウム

【概要】

本シンポジウムでは、最新の技術革新がもたらす社会的変化について議論します。人工知能、ビッグデータ、IoTなどの先端技術の現状と未来展望を共有し、産学官連携による課題解決の方向性を模索します。多様な専門家が一堂に会し、未来志向の議論を展開します。

【キーノートスピーカー】

〇〇大学教授 山田太郎氏

株式会社〇〇代表取締役 佐藤花子氏

日時 2025年10月01日(水) 09:00 - 10:00

会場 第一会場 [富山国際会議場 3Fホール]

座長 テスト 三郎(テスト株式会社)

S1 テスト演題

シンポジウム演題説明演題説明

テスト 二郎¹

¹東京デモ大学

抄録を閲覧

演題番号・演題説明の 主催者画面での表示

演題番号・演題説明を、一覧にも表示します。（データがあれば列表示）

SMART Conference
主催者画面

会議 > 演題管理

マイアカウ

演題管理

公募演題登録期間は2025/02/23 ~ 2025/05/31です
指定演題登録期間は2025/03/01 ~ 2026/12/31です

表示件数 演題ステータス 投稿Bステータス 演題名検索

100件 全て(未提出を除く) 全て 演題名を入力 反映

ダウンロード

演題一覧

全5件

ユーザーID	ユーザー名	演題登録番号	演題番号	演題説明	演題名	演題種別	演題ステータス	投稿Bステータス	発表データ	操作
4424	テスト 二郎	00002	S1	シンポジウム 演題説明演題説明	テスト演題	公募演題	採択	未入力	未アップロード	詳細
4424	テスト 二郎	00003	O1	一般演題演題説明演題説明	テスト演題 2 20250 228	公募演題	採択	採択	未アップロード	詳細
3451	日本 太郎	00004	P1	ポスター演題説明演題説明	演題テスト タイトル	公募演題	採択	未入力	未アップロード	詳細
11812	テスト 五郎	00005			テストテスト	公募演題	要修正	-	未アップロード	詳細
11812	テスト 五郎	00006			テストテストテスト	公募演題	提出済み	-	未アップロード	詳細

全5件

「演題一覧_yyyy_mm_dd.csv」にも、演題番号・演題説明を追加

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	演題登録番号	演題種別	演題ステータス	更新日時	演題番号	演題説明	発表データ	発表データ提出	発表データアップロード	ユーザーID
2	2	公募演題	採択	2022/4/4 17:11	S1	シンポジウム演題説明演題説明	未選択	未アップロード	2022/6/8 1:19	2
3	3	公募演題	採択	2022/5/26 17:35	O1	一般演題説明演題説明	未選択	未アップロード	2022/6/8 1:19	2
4	4	公募演題	採択	2022/4/4 17:11	P1	ポスター演題説明演題説明	未選択	未アップロード	2022/6/8 1:19	2

「座長」項目表示を任意の文言に修正対応を可能とする

特設サイト 共通フッターにCSSコードを追加することで、プログラム詳細とプログラム一覧ページの「座長」の文字を「司会者」「オーガナイザー」など別の文字に変更可能になりました。
修正はカスタマーサポートへご依頼ください。

The image shows a side-by-side comparison of a web page for a special event. The left side represents the original state, and the right side shows the state after adding CSS code. A red arrow points from the '座長' (Chairman) label on the left to the '司会者' (Host) label on the right, with a callout box stating 'CSSコード追加後' (After adding CSS code). Another red arrow points from the '座長' label on the left to the 'オーガナイザー' (Organizer) label on the right, also with a callout box stating 'CSSコード追加後'. Both pages show event details for '特別イベント 1' (Special Event 1) and '1A01 システムズエンジニアリングの今昔' (1A01 System Engineering Past and Present).

演題発表1

「進展する日本の宇宙開発、その将来戦略(技術開発、基金、安全保障、人材)～輸送・有人月面探査、更なる衛星の利活用(通信、リモセン、測位)」

一司会：田中 一郎 (〇〇大学) —

登壇者プロフィール 近年、人類の宇宙空間での活動は本格化している。衛星が増加・高性能化し、通信やリモセンへのアクセスは容易となり、ビジネスのほか大規模災害や地球温暖化、安全保障など地上の様々な課題解決に貢献がみられる。今後は、有人の月面探査や宇宙滞在等実現の期待もあるが、必要な次世代ロケットや往還機など技術開発の難度は高い。資源に乏しい日本が世界の宇宙パワーと伍するには産学官の結集が不可欠。政府の今後のビジョン・方策を紹介する(基本計画、技術戦略等)。特に、産学の技術開発や商業化等を支援するために宇宙航空研究開発機構(JAXA)に設置をした「宇宙戦略基金」(10年間で総額1兆円規模を目指している)については厚い紹介を行う

日時 2022年10月26日(水) 09:00 - 10:00

会場 〇〇第1会場(〇〇施設 A部屋)

司会者 日本 太郎(ABCDEテクノロジー (株))

1A01 システムズエンジニアリングの今昔

JSASS-2000-10000

発表者 日本 桜子(〇〇株式会社)

1A03 エンジンシステム実証を通じた実践的教育・研究

JSASS-2000-10002

日時 2022年10月26日(水) 09:00 - 10:00

会場 〇〇第1会場(〇〇施設 A部屋)

オーガナイザー 日本 太郎(ABCDEテクノロジー (株))

CSSコード追加後

CSSコード追加後

演題番号・演題説明の 主催者画面での表示

演題詳細画面に、演題番号・演題説明等を表示
(改修前)

会議 > 演題管理 > 演題詳細

マイアカウント

一覧に戻る 削除する 編集する

ユーザー・演題情報

登録者名

島垣 潤

ステータス

採択

発表データ

未アップロード

投稿B情報

編集する

ステータス

採択

投稿B内容

予稿集原稿投稿先

閲覧

登録内容

演題登録番号

00001

演題名

推進剤供給一軸式電動ポンプに適用する200kW級アキシアルギャップモータの電磁気損失の軽減と電源システムへの要求

プログラム編成後は、
演題管理>詳細画面にて、
演題ごとに、セッションや会場・時間について
確認できるようになります。

(改修後)

演題詳細

一覧に戻る 削除する 編集する

ユーザー・演題情報

登録者名

山田 次郎

ステータス

採択

発表データ

未アップロード

投稿B情報

編集する

ステータス

採択

投稿B内容

投稿Bアップロード

閲覧

テキスト入力

(中略)

プログラム編成

演題番号

S1

演題説明

シンポジウム演題説明演題説明

セッションカテゴリ

シンポジウム

セッション名

シンポジウム

セッションタイトル

テストシンポジウム

セッション説明

シンポジウムセッション説明セッション説明

時間

2025/10/01 09:00 ~ 10:00

会場

第一会場【富山国際会議場 3Fホール】

QRコード（PDF）の文字の大きさ一部改修

QRコード（PDF）の、名前・所属先について文字大きさを改善しました。

- ・ネームカードにお使いいただけます。
- ・ユーザー「アカウント設定」に記載の名前と所属先が反映されます。[変更方法](#)
- ・ユーザーがQRコードを表示・ダウンロードするには一定の条件が必要です。[QRコード表示手順](#)

従来

第60回 日本●●学会	NAME 日本 太郎
	AFFILIATION ABCDEテクノロジー（株）
	CATEGORY 会員 クーポン利用可
48262	OPTIONS 1
	OPTIONS 2
ddbabeda8562029bb6cb44d7eb26d931	OPTIONS 3
日本 太郎	OPTIONS 4
ABCDEテクノロジー（株）	OPTIONS 5
	OPTIONS 6
	OPTIONS 7
	OPTIONS 8

2025/04/30 15:36

SMART Conference

改修後

第60回 日本●●学会	NAME 日本 太郎
	AFFILIATION ABCDEテクノロジー（株）
	CATEGORY 正会員
11801	OPTIONS 1
	OPTIONS 2
9e8a6bcc9a2be49a95118e7e8ab2993c	OPTIONS 3
日本 太郎	OPTIONS 4
ABCDEテクノロジー（株）	OPTIONS 5
	OPTIONS 6
	OPTIONS 7
	OPTIONS 8

2025/04/30 15:35

SMART Conference

主催者にてQRコード（PDF）の表示・ダウンロードが可能に

主催者画面から、ユーザの代わりにQRコードを表示（PDFダウンロード）が可能になりました。

- ・参加受付管理の参加者一覧の「詳細」ボタンを押下し、詳細画面の下部の表示をご確認ください。
- ・決済が済んでいない方は、QRコードは表示されません。

参加受付管理

QRコード表示

ONにするとは参加者の画面にQRコードが表示されます。

☒ ON

ネームカード印刷

ONにするとはQRコード読み取り後にネームカード印刷用のPDFを表示します。当日会場ではネームカードを印刷しない場合はOFFにしてください。

☒ ON

QRコード読み取り

QRコードの読み取り。参加受付を行います。

[読み取り画面を開く](#)

表示件数 参加方法 参加権限 受付ステータス 発行ステータス キーワード

全て 全て 決済済み 全て 全て 氏名/所属先/メールアドレス/ユーザーID 反映

[参加証発行権インポート](#) [ネームカード一括ダウンロード](#) [ダウンロード](#)

参加者一覧

全9件

ユーザーID	氏名 / 団体名	参加方法	参加権限	受付ステータス	発行ステータス	参加証	操作
3413	日本 太郎	-----	決済済み	受付済み	発行済み	1	詳細
3415	斎藤 太郎	-----	決済済み	受付済み	発行済み	1	詳細
3416	Jon Smith	-----	決済済み	受付済み	発行済み	1	詳細
3417	講演 太郎	-----	決済済み	受付済み	発行済み	1	詳細

QRコードが記載されているPDFをネームカードとして利用する場合、ご利用ください。

SMART Conference 主催者画面

選択中 第1回日本●●学会B SMART Conference学会

基本設定 ユーザー管理 座長依頼 スピーカー依頼 宣読委員依頼 演題管理 宣読管理 プログラム編成 特設サイト作成 決済確認 スポンサー 参加受付管理

参加者詳細

受付状況

(こちらは台紙印字タイプとなります)

受付ステータス 2023年05月09日 12:08 受付済み

発行ステータス 2024年12月05日 14:54 発行済み

申込オプション 基本メニュー：参加登録料

基本情報

氏名 日本 太郎

氏名（ふりがな） にほん たらう

氏名（英語） Taro Nihon

メールアドレス demo_user01@pcojapan.jp

所属先 株式会社サンプル

メモ欄（ユーザーには非表示）

参加登録 個人情報

敬称 様

住所

参加方法 現地参加

国

QRコード

QRコードPDFダウンロード

一覧に戻る